



平成24年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月9日

上場会社名 株式会社 ベストブライダル
 コード番号 2418 URL <http://www.bestbridal.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塚田正之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 石原啓次
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月13日 配当支払開始予定日 平成24年9月10日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

上場取引所 東

TEL 03-5464-0081

平成24年9月10日

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第2四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第2四半期	20,369	9.1	2,203	17.1	2,204	19.0	999	81.4
23年12月期第2四半期	18,673	8.7	1,882	△30.2	1,852	△27.1	551	△59.7

(注) 包括利益 24年12月期第2四半期 1,009百万円 (59.7%) 23年12月期第2四半期 631百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第2四半期	4,084.01	—
23年12月期第2四半期	2,251.97	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第2四半期	45,875		18,590		40.5	
23年12月期	47,382		17,825		37.6	

(参考) 自己資本 24年12月期第2四半期 18,590百万円 23年12月期 17,825百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	1,000.00	—	1,000.00	2,000.00
24年12月期	—	1,000.00	—	—	—
24年12月期(予想)	—	—	—	1,000.00	2,000.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,100	3.3	7,050	10.2	6,900	10.9	3,850	44.2	15,727.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年12月期2Q	244,800 株	23年12月期	244,800 株
② 期末自己株式数	24年12月期2Q	— 株	23年12月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年12月期2Q	244,800 株	23年12月期2Q	244,800 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) セグメント情報等	10
4. 補足情報	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による停滞から、復興需要等により景気回復の兆しが見られましたが、欧州の債務危機や長期化する円高による輸出環境の悪化、電力供給の制約及び長期にわたるデフレ基調の経済環境が継続していること等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境下において、当社グループはゲストハウス・ウエディングにおける新しい価値の創造に常に積極的に取り組み、高品質かつ魅力ある店舗づくりとサービスの提供、また、業務効率の改善にも積極的に取り組み、売上高の拡大と収益性の向上に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は20,369百万円（前年同四半期比9.1%増）となりました。利益につきましては、営業利益2,203百万円（同17.1%増）、経常利益2,204百万円（同19.0%増）、四半期純利益999百万円（同81.4%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 国内事業

当第2四半期連結累計期間においては、前連結会計年度に開業いたしました「大宮璃宮」及び前連結会計年度に連結子会社となりました株式会社ホスピタリティ・ネットワークが、売上高の増加に貢献いたしました。また既存店舗においても、施行件数・受注件数共に順調に推移し、売上高が増加いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は19,011百万円（前年同四半期比9.4%増）、セグメント利益は2,858百万円（同20.9%増）となりました。

② 海外事業

当第2四半期連結累計期間においては、マーケット全体の穏やかな回復基調と営業基盤の強化拡充を受け、施行件数・受注件数共に増加いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は1,358百万円（前年同四半期比4.6%増）、セグメント利益は106百万円（同83.3%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,506百万円減少して、45,875百万円となりました。これは主に、現金及び預金が1,130百万円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ2,271百万円減少して、27,285百万円となりました。これは主に、借入金及び社債の純減額1,093百万円、未払法人税等が1,228百万円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ764百万円増加して、18,590百万円となりました。これは主に、利益剰余金の配当が244百万円、四半期純利益を999百万円計上したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1,130百万円減少し、9,401百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの変動要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は900百万円（前年同四半期比762.8%増）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益2,202百万円、減価償却費1,194百万円に対して、法人税等の支払額2,449百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は703百万円（前年同四半期比71.7%減）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出983百万円、投資有価証券の売却による収入317百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は1,323百万円（前年同四半期は2,469百万円の獲得）となりました。これは主に、借入金及び社債の純減額1,073百万円、配当金の支払額244百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当連結会計年度（平成24年12月期）の業績予想につきましては、平成24年2月13日付け決算短信にて公表いたしました数値に変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（簡便な会計処理）

① 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

② 繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

（特有の会計処理）

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、見積実効税率を使用できない場合には、法定実効税率を使用しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（4）追加情報

「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等」及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」の適用

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,640	9,510
売掛金	273	309
商品	47	40
原材料及び貯蔵品	312	298
その他	1,090	1,263
貸倒引当金	△32	△40
流動資産合計	12,332	11,381
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	16,867	16,396
土地	4,560	4,752
その他（純額）	930	1,067
有形固定資産合計	22,358	22,216
無形固定資産		
のれん	1,124	1,082
その他	245	234
無形固定資産合計	1,370	1,317
投資その他の資産		
敷金及び保証金	5,705	5,750
その他	5,572	5,172
投資その他の資産合計	11,278	10,922
固定資産合計	35,007	34,456
繰延資産	42	37
資産合計	47,382	45,875

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,966	1,941
1年内返済予定の長期借入金	3,408	3,338
1年内償還予定の社債	640	636
未払法人税等	2,226	998
前受金	1,288	1,331
賃貸借契約解約損失引当金	52	52
その他	2,304	2,129
流動負債合計	11,886	10,426
固定負債		
社債	2,202	1,886
長期借入金	12,049	11,345
退職給付引当金	218	230
役員退職慰労引当金	374	574
賃貸借契約解約損失引当金	152	126
資産除去債務	1,048	1,071
その他	1,623	1,623
固定負債合計	17,669	16,858
負債合計	29,556	27,285
純資産の部		
株主資本		
資本金	472	472
資本剰余金	634	634
利益剰余金	16,949	17,704
株主資本合計	18,056	18,811
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△31	△13
繰延ヘッジ損益	△8	△9
為替換算調整勘定	△190	△198
その他の包括利益累計額合計	△230	△220
純資産合計	17,825	18,590
負債純資産合計	47,382	45,875

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位: 百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	18,673	20,369
売上原価	12,989	13,651
売上総利益	5,683	6,717
販売費及び一般管理費	3,801	4,514
営業利益	1,882	2,203
営業外収益		
受取利息	20	27
匿名組合投資利益	58	44
為替差益	—	34
保険解約返戻金	—	49
持分法による投資利益	13	—
その他	86	30
営業外収益合計	179	186
営業外費用		
支払利息	171	159
持分法による投資損失	—	4
為替差損	8	—
その他	29	22
営業外費用合計	209	185
経常利益	1,852	2,204
特別利益		
固定資産売却益	—	0
事業譲渡益	47	—
退職給付引当金戻入額	11	—
店舗閉鎖損失引当金戻入額	3	—
特別利益合計	62	0
特別損失		
固定資産除却損	7	2
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	446	—
段階取得に係る差損	96	—
特別損失合計	550	2
税金等調整前四半期純利益	1,364	2,202
法人税等	813	1,202
少数株主損益調整前四半期純利益	551	999
四半期純利益	551	999

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	551	999
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6	18
繰延ヘッジ損益	54	△0
為替換算調整勘定	14	△10
持分法適用会社に対する持分相当額	5	2
その他の包括利益合計	80	9
四半期包括利益	631	1,009
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	631	1,009
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,364	2,202
減価償却費	1,213	1,194
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	446	—
のれん償却額	40	42
社債発行費償却	3	4
固定資産除却損	7	2
段階取得に係る差損益 (△は益)	96	—
事業譲渡損益 (△は益)	△47	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	5	8
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△16	11
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	15	200
賃貸借契約解約損失引当金の増減額 (△は減少)	△26	△26
受取利息及び受取配当金	△28	△28
支払利息	171	159
為替差損益 (△は益)	△19	△40
持分法による投資損益 (△は益)	△13	4
匿名組合投資損益 (△は益)	△58	△44
売上債権の増減額 (△は増加)	44	△36
たな卸資産の増減額 (△は増加)	124	20
仕入債務の増減額 (△は減少)	△158	△25
前受金の増減額 (△は減少)	823	43
その他の負債の増減額 (△は減少)	△1,782	△16
その他	284	△186
小計	2,491	3,488
利息及び配当金の受取額	24	24
利息の支払額	△171	△162
法人税等の支払額	△2,239	△2,449
営業活動によるキャッシュ・フロー	104	900
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,777	△983
無形固定資産の取得による支出	△37	△41
投資有価証券の売却による収入	105	317
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	292	—
貸付けによる支出	△54	△85
貸付金の回収による収入	48	160
敷金及び保証金の差入による支出	△146	△125
敷金及び保証金の回収による収入	64	45
その他	17	8
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,487	△703

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△484	—
長期借入れによる収入	3,620	1,000
長期借入金の返済による支出	△2,033	△1,753
社債の発行による収入	1,963	—
社債の償還による支出	△178	△320
配当金の支払額	△413	△244
その他	△5	△4
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,469	△1,323
現金及び現金同等物に係る換算差額	5	△4
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	91	△1,130
現金及び現金同等物の期首残高	8,473	10,532
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,565	9,401

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	国内事業	海外事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	17,375	1,297	18,673	—	18,673
セグメント間の内部売上高又は振替高	2	7	10	△10	—
計	17,378	1,305	18,683	△10	18,673
セグメント利益	2,364	58	2,422	△540	1,882

(注) 1. セグメント利益の調整額△540百万円には、セグメント間取引消去8百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△548百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	国内事業	海外事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	19,011	1,358	20,369	—	20,369
セグメント間の内部売上高又は振替高	3	0	3	△3	—
計	19,014	1,358	20,373	△3	20,369
セグメント利益	2,858	106	2,964	△761	2,203

(注) 1. セグメント利益の調整額△761百万円には、セグメント間取引消去7百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△769百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 補足情報

施行、受注及び販売の状況

(1) 施行実績

期別	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)	前連結会計年度 (自 平成23年1月1日 至 平成23年12月31日)
セグメントの名称	施行件数 (件)	施行件数 (件)	施行件数 (件)
国内事業	3,797	4,317	8,478
海外事業	1,340	1,393	2,768
合計	5,137	5,710	11,246

(2) 受注状況

期別	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)		前連結会計年度 (自 平成23年1月1日 至 平成23年12月31日)	
セグメントの名称	受注件数 (件)	受注件数残高 (件)	受注件数 (件)	受注件数残高 (件)	受注件数 (件)	受注件数残高 (件)
国内事業	4,587	6,134	5,785	6,930	8,596	5,462
海外事業	1,577	1,629	1,666	1,727	2,830	1,454
合計	6,164	7,763	7,451	8,657	11,426	6,916

(3) 販売実績

期別	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)	前連結会計年度 (自 平成23年1月1日 至 平成23年12月31日)
セグメントの名称	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)
国内事業	17,375	19,011	38,986
海外事業	1,297	1,358	2,755
合計	18,673	20,369	41,741

(注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。

2. 金額には、消費税等は含まれておりません。